FLEXIBLE system

FKシリーズ

エンジニアリングソフトFK7001

PS PERFORMANCE SPECIFICATION CHINO

■特長

- エンジニアリングソフト FK7001は、オペコンインターフェイスモジュール（FK6501）を使用してFKシステムの構築を行うシステム構築用エンジニアリングソフトで、モジュール間のソフト結線やモジュールの各種パラメータ設定、モジュールの入力表示、異常診断などを行うことができます。
- エンジニアリングソフト FK7001の使用方法としてオペコンインターフェイスモジュール（FK6501）を直接FKバスに接続し使用する方法と、イーサネット／RS-232C変換器を使用しイーサネット上から使用する方法があります。
- 設定・構築データをFDにセーブしたり、別の設定構築ソフトで設定構築した内容をFDよりロードしたりすることができます。
- 設定・構築データの印刷が可能です。回線出力データの印刷が可能です。
- 回線入力のあるモジュール（Ao、Do、調節モジュールなど）に対してマニュアル設定が可能で、応答表示機能があります。

■ソフト内容

自局設定：環境設定（パソコンのメイン/サブ、インターフェイス種別、RS-232C…COMポート、電話回線使用有無、イーサネット…アドレス）
管理者設定（パスワードの設定）

Mリスト：バスに接続されているモジュールのリスト表示…リスト印字

M動作状態：モジュールの動作状態表示および動作指令（起動・停止・待機・ランプ点灯／消灯）

M 設 定：モジュールのパラメータ設定印刷（例：アナログモジュールの場合…目盛、警報値、レンジ、タグ、単位など）、FDロード、セーブ

Mデータ：モジュールの回線出力データ表示（数値表示）
モジュールの選択データのリアルタイムトレンド表示

M 診 断：モジュールのアラームサマリ表示（現在アラーム内容表示）、印刷
モジュールのアラームヒストリー表示

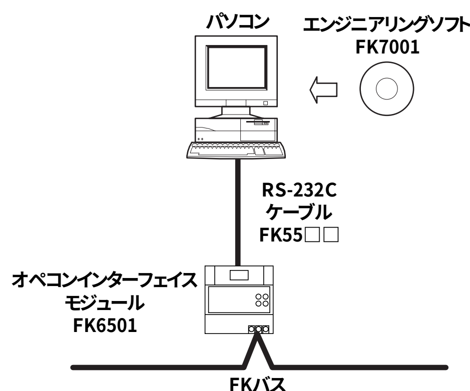
銘柄管理：銘柄名で各モジュールのパラメータ設定

運　　転：銘柄名で一括パラメータ設定

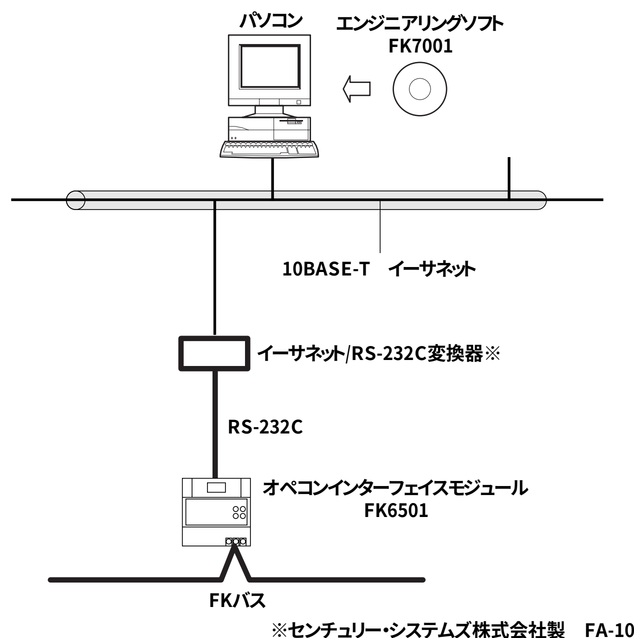
構　　築：自動収集（モジュール構築情報収集）、構築（動作モード・スキャンタイム・ソフト結線）、モジュール消滅・挿入検出、モジュール重複検出、負荷指数検出など、エンジニアリング（構築内容のFDへのセーブおよびFDからのロード、他）

■接続構成

●オペコンインターフェイスモジュール（FK6501）を直接FKバスに接続し使用する方法



●イーサネット／RS-232C変換器を使用しイーサネット上から使用する方法



※センチュリー・システムズ株式会社製　FA-10

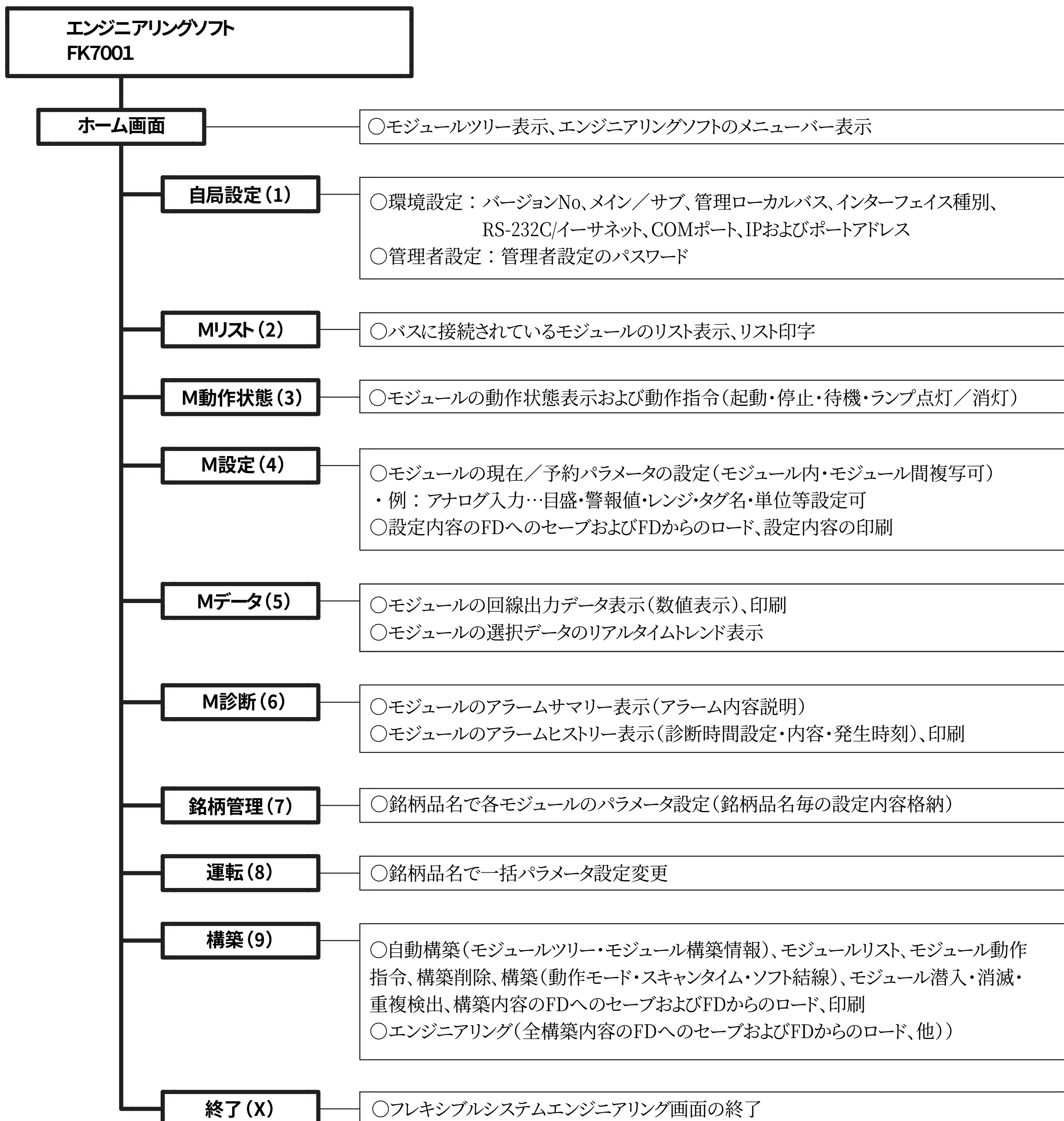
■動作環境

パソコン：RS-232Cポート付
IBM PC/AT互換機またはPC98シリーズ
ディスクサイズ200MB以上

O　　S：Windows98、Me、NT4.0（SP3以上）、2000、XP

PF-35-2

■エンジニアリングソフトの基本構成



株式会社チノー
〒173-8632 東京都板橋区熊野町32-8
☎03-3956-2111

PF-35-2

営業所：
札幌　大宮　静岡　広島
仙台　千葉　富山　高松
新潟　東京　名古屋　福岡
水戸　立川　大津　北九州
土浦　川崎　大阪
前橋　厚木　岡山

⚠安全に関するご注意
※記載製品は、一般工業計器として設計・製造したものです。
※本製品の設置・接続・使用に際し、取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

※記載内容は性能改善等により、お断りなく変更することがございますのでご了承下さい。
※このカタログの記載内容は2002年9月現在のものです。

発行2002.9　初版2000.3